

ことでん新駅（三条～太田駅間）基本構想（案）に係る市民説明会議事録

- 開催日時 平成27年2月20日（金） 19時～20時30分
- 開催場所 高松市民防災センター 3階大ホール
- 参加人数 25名

市が示す基本構想（案）への御意見と市の回答

No	御意見（要旨）	市の回答
1	整備費用に関し、国・県・市及びことでんの分担割合はどう考えているのか。	現時点では、国庫補助の枠組みが明らかでないため、費用分担については、平成27年度に策定予定の基本計画の中で明らかにしてまいります。
2	国費の受け入れが不可能となった場合、事業は中止となるのか。	法改正により、国においても、まちづくりと一体となった公共交通体系の再構築に向けた支援の意向が示されています。 新たな枠組みを最大限に活用して、国費の確保ができるよう努めてまいります。
3	新駅ができた場合、不特定多数の人が利用するため治安対策も重要であると思うので、交番を整備してもらいたい。	アンケートにおいても、新駅整備に伴う治安面での対策を求める御意見等があり、県警にその主旨を伝えています。 今後、基本計画を検討していく中で、関係機関と十分に協議してまいります。
4	新駅利用者数はどの程度を想定しているのか。	一日当たり、約3千人を見込んでいます。
5	完成時期はいつか。	資金計画等が定まっていないため、平成27年度に策定予定の基本計画において明らかにしてまいります。 なお、本年度策定予定の「地域公共交通網形成計画」が5か年の計画となっていることから、一つの目安として捉えていただきたいと思います。
6	整備箇所は高架の頂上部であり、構造的に縦断方向の勾配が気になるが、安全性に問題はないのか。	勾配については、関係法令の基準を満たしております。
7	パーク・アンド・ライド駐車場は整備しないのか。	当該新駅は市街地にも比較的近く、マイカーから電車に乗り換える需要は少ないと考えております。 また、用地確保の課題等もあり、現時点で整備の予定はありません。

No	御意見（要旨）	市の回答
8	<p>新駅整備は、コンパクト・エコシティを進めていく上で重要施策であると思う。市の決意を伺いたい。</p>	<p>本市が目指す多核連携型コンパクト・エコシティを実現するためには、公共交通のネットワーク再構築は不可欠であり、その基幹的な事業として新駅整備は重要であると認識しております。</p>
9	<p>複数のケースを比較検討しているが、費用対効果を算出した基礎データを伺いたい。</p>	<p>利用者の時間短縮における便益や事業者の営業収益、維持管理費などを考慮して算出しております。</p> <p>なお、詳細は、交通政策課ホームページに掲載している「高松市総合都市交通計画推進協議会資料」を御覧ください。</p>
10	<p>高架下で月極め駐車場として利用していること でん所有地の利用は、どう考えているのか。</p>	<p>事務所、高速バス待ち合い場等の駅施設として必要な場合は、協議させていただきたいと存じます。（ことでん回答）</p>